

# ♡ 連盟だより ぐんま No.42

平成30年1月31日発行

群馬県看護連盟 発行責任者 島崎すえ子  
〒371-0007 前橋市上泉町 1858-7 TEL.027-264-1081/FAX.027-264-1082  
E-mail:nkr-gunma@lily.ocn.ne.jp <https://nkr-gunma.jimdo.com/>

## あけましておめでとうございます



### 目次

新年のご挨拶 .....	2~3	都道府県別会議 .....	8
自民党群馬県連「出前政調会」 .....	4~5	看護管理者トップセミナー .....	8
第2回リーダー・中堅者研修 .....	6	支部報告 .....	9
JNA ビル・国会見学 .....	6	お知らせ .....	10
意見交換会・ポリナビワークショップ .....	7		

## 新年のご挨拶



群馬県看護連盟会長  
島崎すえ子

### 「組織力の強化と拡大を」

皆様お健やかに新春をお迎えのことと存じます。  
旧年中は、群馬県看護連盟の活動にご支援・ご協力をいただき感謝いたします。  
本年もよろしくお願ひ申し上げます。  
少子高齢化が進む中、看護職への期待と役割は年々高まっております。  
看護の未来を明るくするためにも、「ベッドサイドから政治を変える」をスローガンに、私達看護職が一致団結して組織力を高め、活動し続けることが重要です。  
昨年、第48回衆議院議員選挙では、あべ俊子議員（5期目）、木村やよい議員（2期目）が当選を果たし、看護連盟の力を社会に示すことが出来ました。  
また、昨年6月に次期参議院議員選挙の候補予定者に石田まさひろ議員が選出され、「石田まさひろを応援する会」が発足し、活動の時期を「知る」「伝え広める」「応援する」の3期に分け、具体的な活動がスタートしております。

応援する会の目的は、看護が抱える様々な課題を政治的に解決し、看護政策を実現していくために、看護職を代表する石田まさひろ議員の政治活動を組織的に応援することです。

会員の皆様には、ぜひこの目的を理解していただき、「石田まさひろを応援する会」へ入会のご協力をお願いいたします。

石田まさひろ議員は3つの誓いとして**1. 職場環境の改善 2. 看護職の自立 3. 社会的評価の底上げ**を掲げ、全国の医療福祉の現場を訪問し、看護職の皆様の声を国政に届けております。

これからの看護の発展のために、石田まさひろ議員に国政の場でしっかり活躍していただくためにも、看護連盟の組織力拡大を目指して参りましょう。



日本看護連盟会長  
草間 朋子

### 「力強い看護連盟」を目指して

新春のお慶び申し上げます。  
会員にみなさまは、それぞれの抱負を胸に、新たな年を迎えられたことと思ひます。

看護連盟は、今年も、看護現場が抱える課題を看護政策として確実に実現し、会員のみなさまが「看護連盟があつてよかった」と組織の存在を実感できる組織作り、活動を、みなさまとともに目指していきたいと思ひます。

昨年の看護連盟の重点目標は、「組織力を強化する」ことでした。去る10月に行われました衆議院選は、連盟にとつても大変厳しい選挙でしたが、あべ俊子先生、木村やよい先生を再び国政の場に送ることができ、看護連盟の底力を社会にアピールすることができましたことは看護連盟にとって大きな収穫であつたと感謝申し上げます。

今回再選を果たされたお二人の衆議院議員の先生と、参議院議員のたかがい恵美子、石田まさひろ先生の4人の国会議員の先生の協力を得ながら、私たち看護職の手、力でしっかり看護政策を実現してまいりましょう。

看護連盟の活動の成果は、会員のみなさま一人ひとりの努力の積み重ねの結果です。

今年も、くれぐれもよろしくお願ひします。



群馬県看護協会会長  
小川 恵子

### 看護職の力で群馬をさらに元気に

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、穏やかで輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

会員の皆様には、日頃から当協会への温かなご支援・ご協力をいただき感謝いたします。お陰様で各種研修事業やナースセンター事業等を始めとして、平成29年度事業も順調に進捗しており、改めて感謝を申し上げます。

少子超高齢社会が進む中、看護職への期待と役割は、益々高まっております。県民の方々が住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるよう、地域で生活まで支援する看護職が求められております。公益法人として地域包括ケアシステムの構築の推進のために関係機関、他職種との連携を図り、人材育成と確保に積極的に取り組みその期待に応え、その役割を果たして参りたいと考えております。そして、更なる強固な組織とするために「看護の力で群馬をさらに元気に」を合

言葉に会員の拡大に努めてまいります。

今年、戌年、実り多い躍進する良い年となりますように、ご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

## 衆議院議員 あべ 俊子



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

群馬県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は全国の看護連盟の皆様のお力添えのおかげさまで、5期目の国政へ送り出していただくことができました。本当にありがとうございました。また改選後は、財務金融委員会（理事）、予算委員会、地方創生に関する特別委員会の委員を拝命するとともに、自民党副幹事長としてもその任に就かせていただいております。

これからますます本格的となる超高齢社会を支えるためには、看護職の皆様の大きな力が必要です。今年は診療報酬・介護報酬のダブル改定を控えており、現場にもさまざまななかたちでの影響が及ぶと思われまます。看護職の活躍の場も年々多様に広がっておりますので、それら現場の声をお聞かせいただき、看護職の皆さん一人一人が働きやすく、やりがいをもって看護できるようしっかりと国政で声をあげてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 衆議院議員 木村 弥生



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨秋の衆議院議員選挙では、温かいご支援を賜り、ありがとうございました。看護連盟の皆さまのお力添えあって、再び国会にて、代議士として活動させて

いただくこととなりました。皆様への感謝の念は尽きません。心より御礼申し上げます。

これからも「誰もがより健康で活躍できる社会」を目指し、看護の代表の一人として、看護と政治をつなぐ役割を果たしてまいります。

今後は各地域での教育・医療・福祉の連携した体制の構築にも力を注ぎたいと思っております。現場の最前線でいただいたご意見やご要望を政策に反映してまいります。

政治家として、光の当たらずともあたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護の視点を生かし、応援していただいている皆様のご期待に添えるよう全力を尽くしてまいります。

本年もご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

## 参議院議員 たかがい恵美子



群馬県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

さて昨秋の衆議院総選挙では、一致結束の大勝利を収め、新たな希望の広がりを共有することができました。看護職はいのちの現場の守り手として、次代に相応しい社会保障制度体系づくりを牽引する大切な存在。その一人ひとりの真心に感謝し、看護職の誇りと気概を胸に、これからも果敢に挑戦を続けたいものです。

私こと、参議院では文教科学委員長に指名され、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査にあたることとなり、また党政務調査会においても新たに文部科学部会副部会長を拝命しました。厚生労働部会についても引き続き、副部会長の任にあたります。働き方改革を始め幅広い厚生労働分野の諸課題と真摯に向き合い、これからも、その解決のため堅実に職責を果たして参ります。

皆々様の温かいお支えに改めて心から感謝を申し上げます。また皆様にとりまして健やかな笑顔あふれるよき年となりますことを、重ねてご祈念申し上げます。

## 参議院議員 石田 昌宏



群馬県看護連盟のみなさま、あけましておめでとうございます。平成30年が、すばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は、日本看護連盟の総会において、組織内候補予定者としてご承認いただきました。看護を取り巻く課題改善のため、看護職の代表として精一杯力を尽くしてまいります。また、9月には、参議院において厚生労働委員会筆頭理事を拝命いたしました。厚生労働委員会は、運営が最も難しい委員会の一つと言われておりますが、そのような中、他の会派と調整を行う緊張感の高い役割も務めさせていただくことになりました。鋭意力を尽くしてまいります。

また、皆様からお寄せいただく「現場の声」は、国政で白熱した議論が飛び交う中、現場に根差した説得力のある発言をするには必要不可欠です。今年も群馬県をご訪問させていただきまますので、ぜひ、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

看護職のみなさまが「今日も良い看護ができた！」と実感できるよう、共に手を携え活動してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

# 自民党群馬県連「出前政調会」

平成30年度 群馬県当初予算に対する重点要望事項を提出

日時：9月15日（金）

場所：群馬県看護教育センター

参加者：群馬県議会議員12名・看護協会5名・看護連盟31名・県医務課2名・自民党県連2名



## 要望事項

1. 地域包括ケアシステム構築について
2. 看護職確保対策としての看護職の量及び質の確保について
3. 行政に働く保健師の充実強化について
4. 看護師等就業資金の確保について

平成29年8月  
自由民主党群馬県支部連合会における  
医療・福祉議員連盟に於いて看護部会が  
発足されました。  
県議会議員の皆さま、自民党県連事務局  
の皆さまに感謝申し上げます。





### 群馬県看護連盟 副会長 外丸富美子

群馬県看護協会、看護連盟の共同で平成30年度群馬県当初予算に対する重点要望を自民党群馬県支部連合会に提出するにあたり、自民党県議と活発な意見交換が行われました。群馬県の看護、福祉の充実を図るには看護師の確保対策が重要となり、現状では生涯現役として70才近くの看護師が勤務している施設もあり、看護師免許取得していても看護業務をしていない人が1万人ほどいるといわれています。将来を見据えた看護師確保対策が必要であり、看護師が働き続けられる環境整備、ワークライフバランスの導入、保育園や学童保育の拡充、県内の看護学校、大学の学生が県内に就職して活躍してもらうためには修学支援制度の増額など検討していただく機会となりました。

### 公益社団法人群馬県看護協会 専務理事 荻原 京子

今年度の政調会は、県連の特別なお計らいにより看護教育センターで開催され、参加した看護連盟や看護協会の役員から多くの要望等が出され活発な意見交換となりました。

県議の方々に看護の仕事や連盟・協会の活動をご理解いただく好機となったほか、地域包括ケアの実現に向け、あらゆる場で看護の力を発揮していくには、役割を果たし働き続けられる環境づくりが必要であり、そのための予算要望をアピールできたと感じました。



群馬県大澤知事へ要望書を提出 平成29年9月19日(水)